

シラバス

セミナー名称：「理系思考でつくる新ファイナンス論」セミナー
クラス名称：「気候変動・生物多様性とファイナンス」クラス
クラス番号：TNF-2022-3（仮）

概要

- 期間：2022年10月（具体的な日程については下記の詳細をご覧ください）
- 曜日：金曜日
- 時間：18:30-20:40（2時間10分（途中10分程度の休憩あり））
- 実施形態：オンライン（Zoom）による実施（パソコン、アプリ、AV機材（マイク、スピーカ、Webカメラ等）、ネットワーク環境等をご自身でご準備下さい。）
- 対象：サステナブルファイナンスやESG投資の実務者担当者、および、これらに興味を持つ一般社会人、など
- 講師：三輪純平（株式会社リクルート [元金融庁フィンテック室長]）、猪原健弘（東京工業大学）

詳細

- 日程：全3セッション：2022年10月7日（金）、14日（金）、21日（金）
- 内容：

気候変動問題と地球温暖化との関係について、気候学等の観点で問題を掘り下げることがを目的とはせず、気候変動問題に対処するための低炭素（脱炭素）社会への移行の中で、企業の持続的な成長を支えるためのファイナンス（サステナブルファイナンス）の役割は何かという点について考察を深めていきます。

環境・社会・ガバナンス（ESG）の問題の中で、主に、環境の観点から、気候変動問題、生物多様性の問題からファイナンスの役割を考え、終盤で、ソーシャル（社会（S））の観点でのファイナンスについても触れます。
- 各セッションの概要：
 - 10月7日（金）：講師：三輪純平、猪原健弘
気候変動・生物多様性問題、ESG投資
 - 10月14日（金）：講師：三輪純平、猪原健弘
サステナブルファイナンス（直接・間接金融型ファイナンス、グリーン・トランジションファイナンス）
 - 10月21日（金）：講師：三輪純平、猪原健弘
企業のサステナビリティ、気候変動・生物多様性と金融機関の行動、まとめ